



福あーる新聞

No.34 8月 葉月号



インスタ遊びにきてください

@FUKURHOMONKANGO

こんにちは、福あーるです。8月になりました。8月は和風月名で葉月（はづき）と呼ばれます。名前の由来には諸説ありますが、「葉落ち月（はおちづき）」が転じたとも言われており、木々が少しずつ葉を落とし始める時期として、季節の移ろいを感じさせる名前ですね。

さて今回は「レビー小体型認知症」について、情報をまとめてみました。あまり知られていないタイプの認知症ですが、早期の理解と対応がとても重要です。参考になりましたら幸いです。

レビー小体型認知症って？



日本ではアルツハイマー型認知症、血管性認知症とともに三大認知症と呼ばれ、高齢者の認知症の約20%を占めます。

【特徴】

- ・高齢者に多い
- ・実際にあるかのように見える幻視が現れる
- ・体がこわばる、動作が遅くなる、転びやすくなるといったパーキンソン症状が出る
- ・日や時間によって、頭がはつきりしている時とぼんやりしている時があり、症状の変動が目立つ
- ・早いうちには認知症が目立たず、幻覚や妄想、抑うつといった精神症状が目立つこともあり、パーキンソン症状がはじめに起こってくることもある



薬物療法

- ・治療薬にはアルツハイマー病の治療薬であるコリンエステラーゼ阻害薬や、抗精神病薬などが使用されます。
- ・また、パーキンソン病の治療薬であるレボドパやドパミン作動薬も、レビー小体型認知症の症状を緩和するのに役立ちます。

リハビリは？

歩行障害や姿勢の不安定性を改善するために、リハビリが行われることがあります。特に、パーキンソン症状のように運動機能に障害が現れる場合には、運動療法が有効とされており、運動によって筋肉の緊張が緩和されることで、症状の改善が期待されます。



環境の調整

周囲の環境に敏感に反応し、刺激に対して錯覚を起こしたり、混乱したりすることがあります。そのため、居室の明るさや音の大きさ、家具の配置などを調整することで、症状の改善につながる場合があります。

看護師よりコメント

日によって症状に波があり、ご家族も戸惑うことがあると思います。早めに気づき、ちょっとした工夫を取り入れることで、過ごしやすさが変わることもあります。福あーるは、ご本人、ご家族に寄り添いながらサポートしていきます！



福あーる訪問看護 リハビリステーション 太宰府

管理者が変わりました
看護師 岸原朋香

よろしくお願いいたします😊



デイサービスよりお知らせ

デイサービスの運動を少しだけご紹介します！

歩行訓練、階段昇降、自転車こぎ、プーリー（手をあげる運動）などがあり、今後マシントレーニングが更に充実する予定です！ぜひ一度、体験、見学へお越しください！！スタッフ一同心よりお待ちしております。



お問い合わせは
コチラ★

福あーる訪問看護リハビリステーション
 早良事務所 TEL 092-872-8090
 〒811-1101 福岡市早良区重留2丁目19-5-1アニア 重留B101
 太宰府事務所 TEL 092-555-7680
 〒818-0105 太宰府市都府楼南4丁目13-16 都府楼南4丁目信家A-1

福あーるデイサービスセンター早良 TEL 092-235-2074
 〒814-0021 福岡市早良区荒江3丁目15-21

介護付き有料老人ホームパッセオ TEL 092-821-0189
 〒814-0021 福岡市早良区荒江3丁目15-21

